

川崎市まちづくり局と中原区役所からの呼び掛けに応え、市内六九八町会の中から防災まちづくりの指定（市内2ヶ所）を受けることとなりました。日頃の活動と地域の防災上の懸念を考慮しての指定とのことですので成果のあがる様に務められればと思います。

（上平間第二町会からのご案内）

川崎市まちづくり局では、大震などへの広域災害があつた場合、全市的な都市計画の規制のほか町会・自治会等の地区レベルでの取組が重要となっています。そのため、今年度よりまちづくりを考えていきたいと思っております。

第一回目としまして、平成25年12月15日に平間中学校の体育馆で、「地域の防災について考え方」というガイドンスを行いました。防災専門家が一緒に今後の地域の防災まちづくりを考えていきたいため、上平間第二町会で行っていくことになりました。防災専門家の監修のもと、地域の皆様と本市が一緒に今後の地域の防災まちづくりを考えていきたいため、ぜひ皆さんご出席ください。

（川崎市まちづくり局からのご案内）

大地震などの広域災害があつた場合、全市的な都市計画の規制のほか町会・自治会等の地区レベルでの取組が重要となっています。そのため、今年度よりまちづくりによる防災まちづくり」をモデル地区として上平間第二町会で行つていくことになりました。防災専門家が一緒に今後の地域の防災まちづくりを考えていきたいため、ぜひ皆さんご出席ください。

防災まちづくりモデル地区の取組
川崎市では、まちづくり分野の防災対策について、従来の都市計画を中心とした施策に留まらず、地区単位の取組が重要であると考えています。そこで新たに「地域住民との協働による防災まちづくり」を開拓していくため、モデル地区を市内2地区で実施し、その内1地区を上平間第二町会地区で今後よりスタートします。

全体の取組予定
12月15日 1月頃 2月頃
平成25年度 地区の現況把握 第1回 地域の防災について考え方 第2回 身近に起こり得る被災を知ろう 第3回 まち歩きで地域を点検しよう
次年度以降
・地区的課題をとりまとめ、どのような対策を行おうか検討します。
・その後、課題解決するための方針を実施します。
→当日のプログラム（12月15日 10:00～12:00）
1. 川崎市の災害リスクと防災施策の全体像について[川崎市]
2. 講演：「地域の防災について考え方！」
〔講師：加藤孝明 準教授（東京大学）〕
3. 地域の防災に関する取組について[上平間第二町会]

講師紹介 加藤 孝明 準教授
東京大学 生産技術研究所
専門分野：地域安全システム学・都市計画
災害シミュレーション技術をはじめとする防災性評価技術や、それを社会に結びつける「まちづくり支援技術」の開発を行っており、市民活動の防災まちづくりに実践的に取り組んでいます。

●問い合わせ先
川崎市 まちづくり局 計画部
監視・まちづくり支援課（直通電話：200-3012）



上平間第二町会の皆様へ
ご参加お待ちしています
地域の皆様と一緒になった
防災まちづくり
上平間第二町会地区 第1回
地域の防災について考え方!
12/15 (日) 10:00～12:00
(受付：9:30より)
会場：平間中学校
(上平間1368)
時刻表
開催地図

月15日に平間中学校の体育馆で「地域の防災について考え方！」というガイドンスが開催されます。町会全体で防災に強いまちづくりを考えていきたいと思いますので、ぜひ皆さんご出席して下さい。



中原消防署員による訓話



かわら版

平成25年12月 発行
上平間第二町会
編集責任者
堤 秀夫
印刷所 長谷川印刷



若桑民生委員（献品を整理） 鈴木民生委員

品された皆様に感謝します。
11月10日、玉川小学校で開催されました。第二町会も皆様から頂いた献品を福祉に役立てる為、積極的に参加しました。献



検討を重ねつつ グループ毎に分れて 人形を使っての救命訓練



焼ソバを販売
左側・鈴木、右側・井出の町会役員

秋元民生委員



中原消防署員のりりしい姿 小林中原消防署長の挨拶で訓練開始



即製担架により救出訓練

水道局の給水訓練



三角布の使用訓練

各地区・地域ごとに並ぶ参加者



小島さん

（衛生部の平間公園の清掃・美化活動）



鈴木さん



平間中学校生徒の非常食炊出し訓練

起震車体験・参加者の悲鳴があがる



（市内統一美化）

中学校の協力・指導の下、上平間第二町会、上平間第三町会、五瀬淵住宅自治会、平間中学校地域教育会議が開催されました。中学生の参加もあり将来に向けて有意義な訓練でした。

（防災訓練の実施）

川崎区役所、中原消防署、平間中学校にて

11月17日

